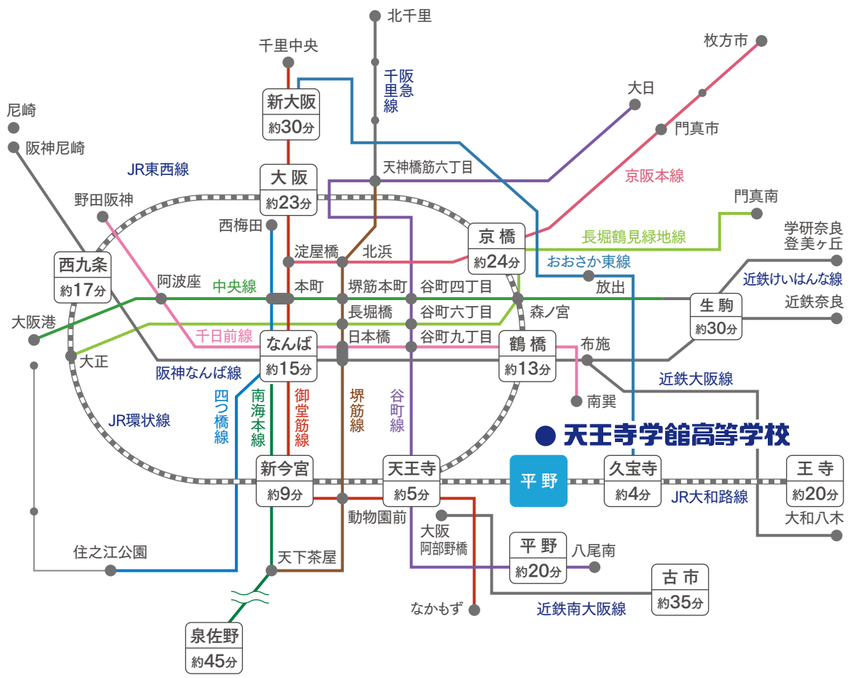
ACCESS MAP



主要駅からのアクセス

- JR「天王寺駅」・大阪メトロ「天王寺駅」・近鉄南大阪線「大阪阿部野橋駅」より JR大和路線に乗り換え、「平野駅」まで乗車時間約5分、JR「平野駅」北口よりすぐ。
- JR「新今宮駅」・南海電鉄「新今宮駅」より JR大和路線で「平野駅」まで乗車時間約8分、JR「平野駅」北口よりすぐ。
- JR「王寺駅」より JR大和路線で「平野駅」まで乗車時間約20分、JR「平野駅」北口よりすぐ。

本校は学校教育法第一条に基づく高等学校です。
高校認可（大阪府指令私第29-6号 平成14年3月22日）

学校法人 天王寺学館
天王寺学館高等学校

〒547-0041 大阪市平野区平野北1丁目10番43号
Tel.06-6795-1860 Fax.06-6795-1866
https://tg-group.ac.jp/tgkoko/

大阪府認可　狭域通信制

天王寺学館高等学校

TENNOJI GAKKAN High School 2023

扉を開けるのは君

扉を開けるのは君

学びとともに

校　訓

自立　自尊　自助

『天学』で始まる！
新しい高校生活！

「学校とは一点から一点への最長距離を教えるところであると、私は言いたい」これはフランスの哲学者ジャン・ギットンの言葉です。直線の定規だけでは、人生は描けないし二点を結ぶ線は、それこそ数限りないものが有ります。現代は時の移り変わりが激しいものがありますが、時の経過を振り返り、反省したり、見つめなおしたりすることは、本来人間にとってとても大切なことだと思います。また、力を合わせて何かに取り組んでいくことなども貴重な経験になります。授業だけではなく生徒同士がホームルーム活動や学校行事、あるいは部活動の中で得る学びは、学校という集団の持つ魅力の一つでもあります。

天王寺学館高等学校は、個々を尊重していきたいと考えている学校です。そして「自由だけど規律ある学校生活」をとおして、自由の本当の意味を理解し、あわせてそこに同じだけの責任があることを知り、自立という道のりへと繋がっていってほしいと思います。それぞれの個性を尊重し、相手の立場や状況を「頭」ではなく「心」で理解し、その多様性を認め合う豊かな心で望ましい友情を育み、それぞれがそれぞれに持つ目標・目的に向かって、邁進するとともに、互いに刺激を与え合い、また励まし合い、力を合わせ、開校時より本校が掲げる「血の通った教育の場」で実践してください。

学校の主体である皆さん一人一人の生徒が、有意義な生活を過ごし、そして充実した高校生活を送ることを願っています。

校長　橋本　吉弘

求める生徒像について

1	2	3
学習意欲のある生徒	向上心のある生徒	他者を思いやる生徒

きっと見つかる次のステージ

NEW STAGE

通信部

Communication department

通信部

月・水・金の
午前の授業

生徒本人の希望する授業を選択し自分のペースで学ぶことができます。

Find yourself

1. 自分のペースで学びたい人
2. 自分の時間をたくさん持ちたい人
3. 午前の授業だけで終えたい人
4. 学びたい科目をすべて自分で選びたい人

P.10

通学部

School attendance department

通学部

特進コース
総合コース
基礎コース

月・水・金の
午前授業
＋
午後3～5日

より豊かな学習の機会と充実した学校生活を送ることができます。

Find yourself

1. 多くの学習時間を確保したい人
2. 朝起きるのが苦手な人
3. 習熟度別クラスで安心して学習したい人
4. より深い人間関係(友人関係)を求めたい人

P.12

Art course

芸術コース

月・水・金の
午前授業
＋
午後3～5日

創作活動を通して感性を育んでいきましょう!

Find yourself

1. 絵・イラストに興味がある人
2. 芸術系大学・専門学校へ進学を考えている人
3. 感性・個性を伸ばしたい人
4. 専門的な美術の授業を受けたい人

P.14

視聴メディアコース

Viewing media course

視聴メディアコース

自宅学習を
中心に
年間20～25日
程度の登校

一人ひとりに合わせて柔軟に対応するコースです。

Find yourself

1. 主に自宅で学習したい人
2. メディア教材(ラジオ・テレビ・インターネット)で学習したい人
3. 個別対応を希望する人
4. 少人数での学校行事に参加したい人

P.16

天学 7つの魅力

この場所から始まる
新しい学校生活

自分のペースで
頑張れる！

Check 1 登校日数を選べるので登校に不安でも安心

自分だけの時間割を作成するので、朝が苦手やしっかり勉強したいなどで登校日数を選択することができます。

P.18

Check 2 通信制高校の中でも圧倒的な進学実績

習熟度別クラスで、国公立・難関私大に向けて受験対策演習授業も実施しています。また、19時まで図書室で自習することができます。

P.21

私たちが
丁寧にサポートします

Check 3 中学の学び直しから大学受験まで

午前は完全選択授業、午後は習熟度別クラスの授業展開。数学と英語の「基礎補習」や、特進コースだけの「特進補講」があります。

P.17

Check 4 全日制に近い通信制

全日基準と同じ年間36週の授業を実施し、校舎は6階建で全教室に黒板やホワイトボードがあります。

P.28

参加自由

Check 5 部活動や行事も充実

多彩な部活動があり、新たに同好会を作ることも可能です。また、たくさんの行事がありますが、参加は自由です。

P.24.26

Check 6 いつでも転入学可能

一年中、どの時期でも転入学可能です。随時入試面接を行っております。

P.17

一人ひとりに合わせた
カウンセリングをしています

Check 7 カウンセラーが複数名常駐

月曜から金曜まで毎日3、4名の専門資格を持ったカウンセラーが常駐しています。

P.22

天学は多様な生徒の学習ニーズに応え、生徒自身の選択肢が広げられる学校作りに当たっています。

「総合学科」「単位制」「通信制」の制度を活かしたコースを編成し、雛形的な通信制高校とは異なる「勉学」に軸足を置いた学校作りを行っています。

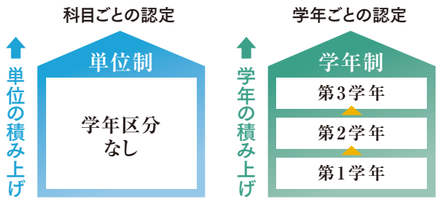
「総合学科」とは

大学のように、必修科目以外はすべて本人が科目を自由選択できます。例えば「数学Ⅰ」で終えることも、「数学Ⅲ」まで学ぶことも、生徒本人が自由に選択できます。希望進路の実現に向けて、特定教科の科目を多数履修することももちろん可能です。適性や資質を伸ばすことができるなど、生徒一人ひとりの学習ニーズに応えることができる広がりを感じさせる学科だと言えるでしょう。

「単位制」とは

単位制とは、科目ごとにその学習成果を評価する卒業認定の制度です。学年制では、第1、第2、第3学年と学年進級の制度が柱となっています。たとえば大阪の府立高校では、週標準30時間（30単位）×3年＝90単位が標準卒業単位ですが、学年制では学年のすべての科目が修得できないと原則進級できず、再度同じ学年をやり直すことになります。単位制は、一つひとつの科目についての成果を評価し、修得単位を積み上げていく考え方に立った卒業認定制度で、大学の卒業認定制度に近いものです。本校では高校卒業要件である必要最小単位数の74単位以上を以って卒業を認定しています。

学年制との対比



「単位」について

「生物」が週4時間の授業なら「4単位」、週2時間、「歴史総合」の勉強している場合は「2単位」ということになり、週の授業時数が単位数です。これを学習時間で見ると、全日制では年間35週間以上の授業週を持たなければなりませんので、生物の標準時間数は4単位×35週＝140時間、歴史総合なら、2単位×35週＝70時間となります。全日制、定時制、通信制ともに、この必要とされる学習時間数は変わりません。したがって、通信制では学校で学ぶ時間数とレポートにより学ぶ学習時間数を合わせて、生物なら140時間を、歴史総合なら70時間を学ぶことになります。

転コース（コース変更）

転コースとは、通信部から通学部に、通学部から通信部に、通学3日制から通学5日制になど、コースの変更を言います。現状に合った学びの形を生徒本人が選択できることを目的とした制度です。転コースの時期は、①前期中間考査時期 ②後期開始前の9月 ③前期開始前の3月の3回設けています。なお、視聴メディアコースへの変更は時期を問わず認めています。

ニュージーランド中期留学プログラムについて

（受け入れ校の事情により、毎年必ず実施されるとは限りません。）

「NZ中期留学プログラム」は、兼ねてよりご要望の多かった本校独自の留学プログラムとして、2015年に初めて実施いたしました。本プログラムを修了すると総合科目として、6単位が付与されます。

校時・時間割

全日制・定時制・通信制の枠を超えた本校独自の時間割を編成しています。時間割は目的別授業のブロックで構成され、1日8時間の授業を実施しています。

通信部 A 授業のみ

通学部 3日制 A＋B 授業 ／ 5日制 A＋B＋C 授業 ／ 4日制 A＋B＋C 授業 C 火又は木

火・木午前（自主登校時間）
◎特進特別補講 ◎基礎（学習）補習
◎部活動 ◎自主登校学習

	時間	月	火	水	木	金	土
1限	9:05～ 9:50	A 総合学科授業 ※教育課程表A群を開講	英数基礎補習 / 特進特別補講 / 自主登校学習 / 部活動	A 総合学科授業 ※教育課程表A群を開講	英数基礎補習 / 特進特別補講 / 自主登校学習 / 部活動	A 総合学科授業 ※教育課程表A群を開講	授業なし
2限	10:00～10:45						
3限	10:55～11:40						
4限	11:50～12:35						
SHR	12:35～12:45	連絡ホームルーム	―――	連絡ホームルーム	―――	連絡ホームルーム	
昼休み							
SHR	13:25～13:30	連絡ホームルーム	（連絡ホームルーム）	連絡ホームルーム	（連絡ホームルーム）	連絡ホームルーム	授業なし
5限	13:30～14:15	B 学年別コース授業	C 学年別コース授業	B 学年別コース授業	C 学年別コース授業	B 学年別コース授業	
6限	14:20～15:05						
7限	15:15～16:00						
8限	16:05～16:50						
SHR	16:50～16:55	連絡ホームルーム	連絡ホームルーム	連絡ホームルーム	連絡ホームルーム	連絡ホームルーム	
	17:00～19:00（予定）	（部活動）	（部活動）	（部活動）	（部活動）	（部活動）	

※上記時間以外にも部活動を行うことがあります。 ※英数基礎補習は中学校重点内容の復習です。

コース紹介

在宅学習～全日5日登校まで、豊かな選択肢を持つコースが配置されています。

特徴
- 通信部・通学部とも豊富な授業時間
- 転コース可
- 生徒一人ひとりの現状に合った学び方
- 将来進路の実現につなげる指導

	系列・コース名	学年	登校形態	学習内容・週時間数		コース概要
通信部	総合教養系列	無学年制	午前3日標準	生徒の選択による科目	個人の学習計画による	普通教育に関する教科・科目を中心に学ぶ履修モデルです。
通信部	国際教養系列	無学年制	午前3日標準	生徒の選択による科目	個人の学習計画による	必修科目のほか、外国語・異文化科目を多く選択する履修モデルです。
通信部	芸術情報系列	無学年制	午前3日標準	生徒の選択による科目	個人の学習計画による	必修科目のほか、芸術科目や情報科目を多く選択する履修モデルです。
通信部	視聴メディアコース	無学年制	在宅学習	個別プログラム		高校卒業に必要な学習と単位修得を個別指導により進めていくコース。登校日は、年間20～25回程度を予定。
通信部	通信部の登校の形は月水金の午前3日が標準。週1時間の授業が行われ、各科目ごとに出席基準が示されています。全日制にくらべると授業時間が少ないため、レポート課題で学習を補っていく学び方となります。総合教養、国際教養、芸術情報と各系列に分類していますが、基本的には開講されているどの科目も選ぶことができますので、系列はその年度の学習テーマとお考えください。					
通学部	文理進学特進コース	1～3年	全5日制	英数国＋選択科目	20～28	国公立、難関私大への進学を目指します。共通試験対策、難関私大対策演習を実施します。学年によって、文系特進コースと理系特進コースに分けることがあります。
通学部			（全4日制）	英数国＋文理選択	16～24	
通学部			（全3日制）	英数国	12～20	
通学部	文理進学総合コース	1年	全5日制	英数国＋文理選択	20	1年次では主要3教科である英数国を中心に学習します。総合コースは2年次で文系、理系にコース分けを行います。
通学部			全3日制	英数国	12	
通学部	文系進学総合コース	2年	全5日制	英国社＋選択科目	20	文系の大学等への進学に向けた学習を行います。3日制は英国社の主要3教科に的を絞った学習、5日制では更に英・国を追加し、文系3教科に絞った学習を行います。
通学部			全4日制	設定なし		
通学部			全3日制	英国社	12	
通学部		3年	全5日制	英国＋選択科目	20	文系の大学等への進学に向けた学習を行います。3日制は英国の最重点2教科に絞った文系私大型、4日制・5日制では更に英国や地歴演習（日・世・地から選択）などを選択し、学びます。
通学部			全4日制	英国＋選択科目	16	
通学部			全3日制	英国	12	
通学部	理系進学総合コース	2年	全5日制	英数理＋選択科目	20	理工系の大学等への進学に向けた学習を行います。3日制は英数理の主要3教科に的を絞った学習、5日制では更に英・数を追加し、理系3教科に絞った学習を行います。
通学部			全4日制	設定なし		
通学部			全3日制	英数理	12	
通学部		3年	全5日制	英数＋選択科目	20	理工系の大学等への進学に向けた学習を行います。3日制は英数の最重点2教科に的を絞った私大理系型、4日制・5日制では更に英数や理科演習（物・生・化から選択）などを選択し、学びます。
通学部			全4日制	英数＋選択科目	16	
通学部			全3日制	英数	12	
通学部	基礎総合コース	1年	全5日制	英数国理社	20	基礎的な学習事項から始めます。3日制は英数国の3教科の学習、5日制は英数国理社5教科の学習を行い、2年次でコースを再編成します。（学び直しコース）
通学部			全3日制	英数国	12	
通学部	芸術系進学総合コース	1～3年	全5日制	美術実習＋選択科目	20	美術実習を中心に学ぶコース。芸・美大、芸術系の専門学校進学を目指します。3日制はすべて美術授業です。4日制・5日制は選択デッサンのほか、受験に必要な科目を選択し、学ぶことができます。
通学部			（全4日制）	美術実習＋選択科目	16	
通学部			全3日制	美術実習	12	
通学部	通学部の午後の授業は、将来進路の実現を目的として設置しているもので、コース別クラス別学年別に編成される全日制と同じ形態を持ったコースです。出席を重視したものとなります。					

※コース・カリキュラムは一部変更する場合があります。 ※特進コースは火・木午前に週6時間の補講が加わります。

高校を卒業するには

（2年生10月転入学の例）

修得単位 74単位以上

1年生	2年生	3年生
30単位修得	0単位 ＋	16単位 28単位
以前在籍していた高校		天王寺学館高等学校

1年生で30単位修得、2年生では年度途中のため0単位。この場合は30単位を本校で認定可能となります。そのため**2年生後期で16単位、3年生で28単位で計74単位**

在籍年数 高校在籍通算3年（現在在籍高校+本校）

1年生	2年生	3年生
1年6ヶ月在籍	＋	1年6ヶ月在籍
以前在籍していた高校		天王寺学館高等学校

現在在籍の高校で1年6ヶ月在籍になるため、**本校で残り1年半在籍で、計3年の高校在籍**となります。※休学期間も在籍期間に含まれます。

特別活動 30時間以上

1年生	2年生	3年生
15時間認定	＋	15時間
以前在籍していた高校		天王寺学館高等学校

この生徒は15時間認定されたため、**残り15時間を卒業までに取得すれば計30時間です。**
特別活動とは、行事や校外学習、式典、日々のホームルームを指します。

単位修得について

授業	規定回数以上の出席
レポート	規定枚数以上の提出・合格
定期考査	前期中間・期末　後期中間・期末

TOPICS

不登校経験があるなど登校に不安がある方へ

少人数クラス
1クラス20名前後の少人数授業。

習熟度別クラス
習熟度別のクラスのため、学力に遅れがあってもみんな同じのため安心。

補 講
午前の通常授業で欠席して規定回数が足りない場合は、補講授業で出席回数を補うことができます。

総合学科（全生徒の共通科目）及び通学部教育課程表（予定）

必修科目の選択の幅も広く設定し、また体験的学習や、学ぶ喜びが実感できる多彩な選択科目群が開講されます。

総合学科・標準教育課程表【令和5年度3年生（令和3年度以前入学者）】

教育課程表A群（通信部・通学部共通の午前授業）

共通科目群A（月・水・金午前）

教科	区分	開講期間	科目名	単位数
国語科	国語	年間	国語総合	4
		半期	国語表現	2
		半期	現代文B	2
		半期	古典文法	2
		半期	評論	2
		集中	実用文章講座	2
数学科	数学	年間	数学Ⅰ（入門・基礎・標準）	3
		年間	数学Ⅱ（α）	4
		年間	数学Ⅱ（β）	4
		年間	数学Ⅲ	4
		半期	数学A	2
		半期	数学B	2
		年間	共通テスト対策数学演習	4
英語科	英語	年間	コミュニケーション英語Ⅰ（入門・基礎・標準）	3
		年間	コミュニケーション英語Ⅱ	4
		半期	英語表現Ⅰ	2
		半期	英語表現Ⅱ	2
		半期	Active Listening	2
		半期	入試対策英文法	2
理科	理科1	半期	科学と人間生活	2
	理科2	半期	化学基礎	2
		半期	生物基礎	2
		半期	物理基礎	2
		半期	地学基礎	2
地歴公民科	世界史	半期	世界史A	2
		年間	世界史B	4
	日本史地理	半期	日本史A	2
		年間	日本史B	4
		半期	地理A	2
		年間	地理B	4
	公民	半期	現代社会	2
		年間	政治経済・倫理	4
		半期	一般常識	2
保健体育科	体育	半期	体育	2
		集中	スキー・スノーボード実習	2
		集中	健康スポーツ実習	2
		集中	ハイキング実習	2
		集中	ゴルフ実習	2
		集中	ボウリング実習（卒業年次生のみ）	2
	保健	半期	保健	2
		集中	健康生活	2
家庭科	家庭	半期	家庭基礎	2
		集中	家庭介護・福祉	2
		集中	保育	2
		集中	保育	2
芸術科	芸術	半期	音楽Ⅰ	2
		集中	書道Ⅰ	2
		半期	美術Ⅰ	2
		半期	基礎音楽理論	2
		半期	初めてのピアノ	2
		半期	経験者のピアノ	2
		半期	鉛筆デッサン基礎	2
		半期	アニメーション鑑賞	2
		半期	キャラクター造形	2
		半期	西洋美術史	2
		半期	イラストレーション基礎	2
		半期	漫画基礎	2
		半期	色彩論	2
		集中	日本の工芸	2
情報科	情報	半期	社会と情報（社会系）	2
		半期	社会と情報（情報系）	2
		集中	コミュニケーション論（情報と問題解決）	2
総合的な探究の時間	総合	集中	文学の世界	2
		集中	大阪学	2
		集中	法学入門	2
		集中	経済学入門	2
		集中	理工学入門	2
		集中	数学の世界	2
		集中	自然科学入門	2
		集中	アートの世界	2
		集中	心理学入門	2
		集中	西洋文化	2
		集中	東洋文化	2
		集中	社会学入門	2
		集中	自然体験実習	2
産社	産社	集中	産業社会と人間	2

開講75科目

教育課程表B群（通学部の午後授業）

通学部科目群（単位数は1週間の授業時間数に相当。）

教科	開講期間	科目名	単位数
国語	年間	国語演習（通学）	6
数学	年間	数学演習Ⅱ B（通学）	6
	年間	数学演習Ⅲ（通学）	6
英語	年間	英語演習（通学）	6
芸術	年間	立体造形（通学）	4
	年間	デザイン（通学）	2
	年間	素描（通学）	2
	年間	卒業制作（通学）	4

開講8科目

教育課程表C群（通学部 火・木午後の単科講座）

共通科目群B（火・木午後）

教科	区分	開講期間	科目名	単位数
火・木選択科目	国語	年間	現代文演習（単科）〔選択〕	2
		年間	古典演習（単科）〔選択〕	2
	数学	年間	数学演習Ⅰ A（単科）〔選択〕	2
		年間	数学B（単科）〔選択〕	2
	英語	年間	英語演習初級（単科）〔選択〕	2
		年間	英語演習中級（単科）〔選択〕	2
	理科	年間	物理演習（単科）〔選択〕	4
		年間	物理基礎演習（単科）〔選択〕	2
		年間	化学演習（単科）〔選択〕	4
		年間	化学基礎演習（単科）〔選択〕	2
		年間	生物演習（単科）〔選択〕	4
		年間	生物基礎演習（単科）〔選択〕	2
	地歴公民	年間	世界史演習（単科）〔選択〕	2
		年間	日本史演習（単科）〔選択〕	4
		年間	地理演習（単科）〔選択〕	4
		年間	政治経済演習（単科）〔選択〕	2
	芸術	年間	表現演習（単科）〔選択〕	4
	情報	年間	ワード・エクセル演習（単科）〔選択〕	2

開講18科目

補習・補講等（基礎補習、特進特別補講）

専門選択科目群（火・木曜日午前）

対象	費用	開講期間	科目名	単位数
特進	学費内	年間	特進補講国語	0
		年間	特進補講数学	0
		年間	特進補講英語	0
全生徒	無料	年間	基礎補習 英語・数学	0

必修科目	必修代替科目
「必修」は学校指定で必ず履修するものです。	「必修代替」は、「必修」の代替認定ができるものです。

総合学科・標準教育課程表【令和5年度 新1・2年生】

教育課程表A群（通信部・通学部共通の午前授業）

共通科目群A（月・水・金午前）

教科	区分	開講期間	科目名	単位数
国語科	国語	半期	現代の国語	2
		半期	言語文化	2
		半期	論理国語	2
		半期	文学国語	2
		半期	国語表現	2
		半期	古典探究	2
数学科	数学	年間	数学Ⅰ（入門/基礎/標準）	3
		年間	数学Ⅱ（α）	4
		年間	数学Ⅱ（β）	4
		年間	数学Ⅲ	4
		半期	数学A	2
		半期	数学B	2
		半期	数学C	2
		年間	共通テスト対策数学演習	4
英語科	英語	年間	英語コミュニケーションⅠ（入門/基礎/標準）	3
		年間	英語コミュニケーションⅡ	4
		半期	論理・表現Ⅰ	2
		半期	論理・表現Ⅱ	2
		半期	論理・表現Ⅲ	2
		半期	Active Listening	2
		半期	入試対策英文法	2
理科	理科1	半期	科学と人間生活	2
	理科2	半期	化学基礎	2
		半期	生物基礎	2
		半期	物理基礎	2
		半期	地学基礎	2
地歴公民科	歴史	半期	歴史総合	2
		半期	世界史探究	4
		年間	日本史探究	4
	地理	半期	地理総合	2
		年間	地理探究	4
	公民	半期	公共	2
		年間	政治経済・倫理	4
		半期	一般常識	2
保健体育科	体育	半期	体育	2
		集中	スキー・スノーボード実習	2
		集中	健康スポーツ実習	2
		集中	ハイキング実習	2
		集中	ゴルフ実習	2
		集中	ボウリング実習（卒業年次生のみ）	2
	保健	半期	保健	2
		集中	健康生活	2
家庭科	家庭	半期	家庭基礎	2
		集中	家庭介護・福祉	2
		集中	保育	2
芸術科	芸術	半期	音楽Ⅰ	2
		集中	書道Ⅰ	2
		半期	美術Ⅰ	2
		半期	基礎音楽理論	2
		半期	初めてのピアノ	2
		半期	経験者のピアノ	2
		半期	鉛筆デッサン基礎	2
		半期	アニメーション鑑賞	2
		半期	キャラクター造形	2
		半期	西洋美術史	2
		半期	イラストレーション基礎	2
		半期	漫画基礎	2
		半期	色彩論	2
		集中	日本の工芸	2
情報科	情報	半期	情報Ⅰ	2
		集中	コミュニケーション論（情報と問題解決）	2
総合的な探究の時間	総合	集中	文学の世界	2
		集中	大阪学	2
		集中	法学入門	2
		集中	経済学入門	2
		集中	理工学入門	2
		集中	数学の世界	2
		集中	自然科学入門	2
		集中	アートの世界	2
		集中	心理学入門	2
		集中	西洋文化	2
		集中	東洋文化	2
		集中	社会学入門	2
		集中	自然体験実習	2
産社	産社	集中	産業社会と人間	2

開講75科目

教育課程表B群（通学部の午後授業）

通学部科目群（単位数は1週間の授業時間数に相当。）

教科	開講期間	科目名	単位数
国語	年間	現代の国語（通学）	2
	年間	言語文化（通学）	2
	年間	論理国語（通学）	4
	年間	文学国語（通学）	4
	年間	国語探究（通学）	4
	年間	古典探究（通学）	4
	年間	国語演習（通学）	6
数学	年間	数学Ⅰ（通学）	4
	年間	数学Ⅱ（通学）	4
	年間	数学A（通学）	2
	年間	数学B（通学）	2
	年間	数学C（通学）	2
	年間	数学演習Ⅱ B（通学）	6
	年間	数学演習Ⅲ（通学）	6
英語	年間	英語コミュニケーションⅠ（通学）	4
	年間	英語コミュニケーションⅡ（通学）	4
	年間	論理・表現Ⅰ（通学）	2
	年間	論理・表現Ⅱ（通学）	2
	年間	基礎英語（通学）	2
	年間	英語演習	6
理科	年間	科学と人間生活（通学）	2
	年間	化学基礎（通学）	2
	年間	生物基礎（通学）	2
	年間	化学（通学）	4
	年間	生物（通学）	4
地歴公民	年間	歴史総合（通学）	2
	年間	公共（通学）	2
	年間	日本史探究（通学）	4
芸術	年間	デッサン基礎（通学）	2
	年間	構成基礎（通学）	2
	年間	デザイン（通学）	2
	年間	素描（通学）	2
	年間	絵画（通学）	4
	年間	立体造形（通学）	4
	年間	卒業制作（通学）	4

開講35科目

教育課程表C群（通学部 火・木午後の単科講座）

共通科目群B（火・木午後）

教科	区分	開講期間	科目名	単位数
火・木選択科目	国語	年間	現代文演習（単科）〔選択〕	2
		年間	古典演習（単科）〔選択〕	2
	数学	年間	数学演習Ⅰ A（単科）〔選択〕	2
		年間	数学B（単科）〔選択〕	2
	英語	年間	英語演習初級（単科）〔選択〕	2
		年間	英語演習中級（単科）〔選択〕	2
	理科	年間	物理演習（単科）〔選択〕	4
		年間	物理基礎演習（単科）〔選択〕	2
		年間	化学演習（単科）〔選択〕	4
		年間	化学基礎演習（単科）〔選択〕	2
		年間	生物演習（単科）〔選択〕	4
		年間	生物基礎演習（単科）〔選択〕	2
	地歴公民	年間	世界史演習（単科）〔選択〕	2
		年間	日本史演習（単科）〔選択〕	4
		年間	地理演習（単科）〔選択〕	4
		年間	政治経済演習（単科）〔選択〕	2
	芸術	年間	表現演習（単科）〔選択〕	4
	情報	年間	ワード・エクセル演習（単科）〔選択〕	2

開講18科目

注(1) 開講科目は追加、変更する場合があります。
注(2) 科目名は授業内容を分かりやすく表記したもので、学則上の科目名と必ずしも一致していません。
注(3) 集中授業は原則、特定の1～2日間にわたり、集中的に学習するものです。
注(4) 総合学習は主に高大連携プログラムとなっています。
注(5) 別途開講する「特別講座（希望者対象）」については、学費が別途必要です。

※必修科目または必修代替科目は、卒業までに教科の各区分の中の最低1科目を修得します。ただし、体育のみ7単位以上修得する必要があります。また、理科2の科目を3科目以上修得すると、理科1の必修として代替できます。
※教育課程表A群は全コースの生徒（視聴メディアコースを除く）が自由に選択して取れる科目群です。
※教育課程表B群は通学部の生徒が受講する科目。基本的にクラス固定の授業で、全日制高校の授業と同等の内容です。
※教育課程表C群は全コース（視聴メディアコースを除く）の主に3年生が選択して取れる受験対策の追加授業です。
※登録者数が少数の場合には、その科目を開講しないことがあります。（「選択科目開講規定」）

年度途中でもコース変更可能

自分が設定したコースで通えなかった場合や、順調に通えているので登校日数を増やすなど、年度途中でもコース変更が可能です。自分の状態に合ったコースを選択することができるため退学率も低いです。

Communication department

通信部 【月・水・金の午前の授業】

自ら選択できる学び。

生徒本人の希望する授業を選択し、自分のペースで学ぶことができます。

学期は前期・後期の2学期制で、授業週数は前期18週、後期18週です。そして前期、後期ごとに科目を選択しますのでスケジュールも含め大学に似ています。
それぞれの選択した各科目について、毎週1時間のペースで授業が開講されます。出来れば全出席をしてほしいと考えていますが、登校に不安を抱えている生徒は、各科目が行う授業総時間数の約半数を超えるよう出席努力をしてください。全日制に比べると、各科目が週に1時間の授業ですが、通信制の多くの高校では各科目が年間で数時間程しか開講されませんので、決して少ない訳ではありません。
本校の通信部では、年間を通して週3日の登校が標準であり、対面授業を多く取り入れた通信コースとして、生徒活動全般においても、一定の規則正しい高校生活を送ることが出来ます。なお授業形態は毎週実施されるもののほかに、集中授業があります。集中授業には「健康スポーツ実習」や「心理学入門」などがあります。

Point

少人数授業

ほとんどの授業は15人程度の少人数で授業を実施しています。

自分だけの時間割を作成

得意科目や、苦手科目、自分のペースに合わせて週2日からや3時間目からなど、自分だけの時間割を作成できます。

習熟度別授業

英語・数学は習熟度別に授業を行っています。

科目をキミが選び、自分のペースで学ぶ。

通信制高校では授業に加えて、レポート学習を伴いますが、教科書から作題されますので難しくはありません。学習時間を補うためのものなのでしっかりと取り組んでください。レポートにはこれまで取り組んできた宿題形式の問題や自分の考え・意見を文章としてまとめる問題が出題されます。注意すべきことは、レポートは必ず期日までに提出をしなければならないという点です。理由は授業時間数の一部としているからです。通信部の試験はレポートを中心に出題されますので日頃からレポート課題に取り組む姿勢が大切です。
授業レベルですが、英語と数学については、入門、基礎、標準と3レベルの習熟度に対応していますが、英数を除く他の教科については高校の標準レベルを維持していきます。通信制の授業だからと言って易しい内容にはしていません。体育は集団活動が苦手な生徒等のため「体育A(基礎体育)」という授業が行われています。

ピックアップ情報！

起立性調節障害でお悩みの生徒へ

- 時間割は一人一人で個別に作成するため、3時間目(10時55分)からや、症状が強い前期は4時間目(11時50分)からの授業を選択するなども可能です。
  また、通学部の授業は午後(13時30分)からのため、午後からしっかりと学習することができます。
- 診断を受けていなくても朝が起きにくいなどで悩んでいる場合は、カウンセラーが常駐しているので、お気軽にご相談ください。

先生がいつでもサポートしてくれるから安心

School attendance department

5日制　3日制　4日制

通学部 【月・水・金の午前授業＋午後3～5日】

学習意欲をサポート。

特進コース

総合コース

基礎コース

芸術コース（P.14）

より豊かな学習の機会と充実した学校生活を送ることができます。

通学部は「月・水・金」午前の授業（通信部の授業）に加えて、午後に「積み上げ学習の場」を設定し、全日制基準の授業を併せて受けるコースのことです。5日制は「月～金」、3日制は「月・水・金」、4日制※は「（月・水・金）+（火または木）」の午後の授業を受けます。
通学部の午後の授業は、1日4時間の固定授業で、学年別・進路別・習熟度別にコース編成され、高等学校の学習指導要領に照らして学習を計画的に進めていきます。
本校生の学力の幅はとても大きく、中学の基礎学習項目から戻って学び直す必要がある生徒もいれば、最上位の偏差値を有した生徒もいます。基礎から特進まで習熟度別・少人数編成のクラスを設け、特に受験年次である3年次生向けの単科講座は、どの講座も概ね10名以下の演習形式の授業で、科目によっては数名の授業もあります。通学部5日制の場合、通信部の授業に加えて、1週20時間の固定授業（ただし特進コースの場合は26～28時間）が36週（定期考査4週を含む。）にわたって実施されていますので、公立高と同等以上の授業時間が確保されています。
※通学部4日制は3年次生および2年次特進コース生が選択可能

Point

全日制基準の授業数

通学部5日制の場合は、通信部の授業に加えて週20時間の固定授業を実施。

習熟度別・少人数クラス

習熟度別で、各クラス20名程度の少人数でクラスを設けています。

3年では受験に特化した授業

どの科目も概ね10名以下の演習形式の授業です。

ピックアップ情報！

通学部の教育課程表

令和5年度 新1・2年生 教育課程表（午後授業）

単位数		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
		3日制												5日制							
文系	1年	英語コミュニケーションⅠ				現代の国語		言語文化		数学Ⅰ				論理・表現Ⅰ		国語探究		歴史総合		公共	
文系	2年特進	英語コミュニケーションⅡ				論理国語		古典探究		日本史探究				選択授業（単科講座）							
文系	2年	英語コミュニケーションⅡ				論理国語				日本史探究				論理・表現Ⅰ				国語探究			
文系	3年	英語演習						国語演習						選択授業（単科講座）							
理系	1年	英語コミュニケーションⅠ				現代の国語		言語文化		数学Ⅰ				論理・表現Ⅰ		数学A		化学基礎		生物基礎	
理系	2年特進	英語コミュニケーションⅡ				論理国語		古典探究		数学Ⅱ				選択授業（単科講座）							
理系	2年	英語コミュニケーションⅡ				数学Ⅱ				化学／生物				論理・表現Ⅰ				数学B		数学C	
理系	3年	英語演習						数学演習ⅡB／Ⅲ						選択授業（単科講座）							
美術	1年	デッサン基礎		構成基礎		絵画				立体造形				他コースの5日制科目や「表現演習」等							
美術	2年	素描		デザイン		絵画				立体造形											
美術	3年	素描		デザイン		立体造形				卒業制作											

※1年生基礎コース5日制は、3日制科目＋「基礎英語」「科学と人間生活」「歴史総合」「公共」を 学習します。
※2年生文系総合コース5日制は、特進コースの3日制科目＋「論理・表現Ⅱ」4単位・「国語探究」4単位を学習します。
※3年生は3日制のみです。単科講座と呼ばれる選択授業を履修することで、5日制・4日制になります。

令和5年度 3年生（令和3年度以前入学者）教育課程表（午後授業）

単位数		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
		3日制												5日制							
文系	3年	英語演習						国語演習						選択授業（単科講座）							
理系	3年	英語演習						数学演習ⅡB／Ⅲ						選択授業（単科講座）							
美術	3年	素描		デザイン		立体造形				卒業制作				他コースの5日制科目や「表現演習」等							

※3年生は3日制のみです。単科講座と呼ばれる選択授業を履修することで、5日制・4日制になります。

Art course

芸術コース 【月・水・金の午前授業＋午後3〜5日】

Point

デッサン

デッサンはただ見たものを描くだけではなく「みる力・表現の基礎力」を養います。

デザイン

配色や構成レタリング等を学んで、アイデアを視覚化する力を身につけます。

絵画

色と線を用いて、表現に至る明確な動機と個性豊かな絵画技法を探究します。

立体造形

従来の彫刻の枠を超え、様々な素材の魅力を引き出し、多種多様な技法を身につけます。

①芸術コースの主なカリキュラム（1・2・3年次生共通）

科目名	対象学年	内　容
デッサン	1・2・3年	鉛筆・木炭を使った単色表現
デザイン	1・2・3年	構成の基本や配色を学ぶ
絵　画	1・2年	水彩・アクリル絵具・油絵具を使った絵画表現
立体造形	1・2・3年	紙や粘土や木材を使い立体物の制作を行う

②応用科目（3年次生）

科目名	対象学年	内　容
卒業制作	3年	学びの集約として自身の表現と向き合う

本校芸術コースでは、『考えて制作すること』に重点を置き、様々な課題を用意しています。

創作活動を通して感性を育んでいきましょう！

通学部では、美術の専門的な授業が週12時間設定されています。

芸大・美大の多くは、入試においてデッサンをはじめとする「実技試験」に重点を置いています。本校芸術コースでは、芸大・美大への進学を目的とした3つの柱（デッサン・デザイン・立体造形）を立てています。
基礎的な技法を学んだ後は、“考えて制作する姿勢”を追求していきましょう。グループワークやプレゼンテーションの経験を積み、すべてのスキルを駆使して、それぞれの卒業制作へとつなげていきます。

感性豊かで、個性あふれる生徒たち!

午前の科目（通信部の授業）は、通信部生・通学部生がともに選択し受講できます。美術科目は「漫画基礎」「美術Ⅰ」「イラストレーション基礎」「西洋美術史」「鉛筆デッサン基礎」「色彩論」「キャラクター造形」「アニメーション鑑賞」の8科目が開講されています。音楽科目は「音楽Ⅰ」「基礎音楽理論」「はじめてのピアノ」「経験者のピアノ」の4科目が開講されています。また、集中授業として「書道Ⅰ」「日本の工芸」「アートの世界」も選択することができ、多彩な芸術の学習ができる時間となっています。これらの科目は未経験者でも分かりやすいように、全て基礎から指導を行っています。

一からつくる卒業制作展

3年生の生徒たちが卒業制作展をする場所、費用の計算、DMなど企画立案し、卒業制作展を実施します。一から企画するので、生きた現場の力を養うことができます。

HP ∞四天学卒制HP ∞四天学卒制HP ∞四天学卒制HP ∞四天学卒制HP ∞四天学

様々な公募展に出展

ピックアップ情報！

たくさんのイベントへの参加で実践的な経験を積めました！

内外様々な活動参加へのバックアップ

内部の活動

- 新入生歓迎会（作品展示・会場装飾）
- 平野区あかる姫まつり（お面／缶バッジ　ワークショップ）
- 芸術コース・美術部合同合宿（スケッチ大会・美術館鑑賞）
- 箕面の森アートウォーク2017（ドローイングワークショップ）
- 天学祭（文化祭展示・学校装飾）
- 天学コンペティション展覧会・表彰式
- 美術館ツアー（国立国際美術館／金沢21世紀美術館等）
- 鋳造体験授業（ヒコ・みづのジュエリーカレッジ）
- 高大連携（成安造形大学）

外部の活動

- おおさかカンヴァス推進事業2016　公募選抜出品
- イベントアート甲子園2016　最優秀賞受賞ターナー色彩株式会社主催
- 大阪私学写生大会　＜優秀賞受賞＞2019
- 大阪私学美術展　＜テーマ部門賞／優秀賞／奨励賞　多数受賞＞
- 第31/32回大阪私立中学高等学校芸術文化祭典　選抜出品
- 第37、41回近畿高等学校総合文化祭　＜奨励賞受賞＞
- 第7回大阪成蹊全国&デザインコンペティション＜奨励賞受賞＞
- ヒコ・みづのジュエリーカレッジ主催高校生デザインコンテスト
- 春・秋のフォトコンテスト2019＜奨励賞受賞＞
- 日本写真家協会主催2020　第45回JPS日本写真家協会公募展　入選
- 卒業制作展

Viewing media course

視聴メディアコース

【自宅学習を中心に、
年間20～25日程度の登校】

一人ひとりに合わせて柔軟に対応するコースです。

通学部・通信部に在籍していて、勉学意欲はあるものの、体調不良や入院などにより毎週の登校が困難となった生徒を対象にしたコースです。登校できるまでの一時避難場所として在籍することができます。スクーリングや単位認定試験などで、年間20～25日程度の登校をします。主に自宅で「NHK高校講座」の視聴と教科書などで学習をすすめ、「視聴報告書」や「レポート」の提出により高等学校の課程を学んでいきます。メディアコース生のみの校外学習の他、本校すべての学校行事へ参加していただくことができます。

Point

通信部や通学部に転コース可能

年3回の転コースが可能で、登校ができるようになれば、通学コースに変更できます。また、メディアコースへの変更は時期を問わず柔軟に対応しています。

通信の授業を受けることができる

履修している科目については通信部の同科目の授業に出席し、学習することができます。

スクーリングも少人数

スクーリング授業もメディアコース生のための授業のため、各科目概ね10名程度の少人数で実施しています。

ピックアップ情報！

カウンセリングによる心のケア

どのコースでも担任の先生がつきますので、担任の先生はもちろん、カウンセラーの先生にも相談できます。授業の空き時間や放課後、授業がない日などに、カウンセリングを予約してください。生徒のみ、保護者のみ、親子でなど、ご気軽にご相談ください。

カウンセラーの先生のおかげで
通学できるようになりました！

Q&A

皆様よりよく頂くご質問について
お答えいたします。

Q 3年間で卒業できますか?

A 規定の修得単位を越えれば、現在の学校で留年が決まっていても3年間で卒業することができます。

Q 現在在籍している高校の単位を持っていけますか?

A 単位認定されている分は本校で認定することができます。

Q 転入の時期は月末や学期終わりなど決まっていますか?

A 1年中随時転入学可能です。

Q 途中転入でもクラスに馴染めますか?

A 途中転入の生徒が多く、周りの生徒も優しく転入生に慣れているので、ご安心ください。

Q 年度途中で単位を取れますか?

A 転入学のタイミングにより修得できる科目数は変わります。年度途中でも最大36単位まで修得が可能です。

Q 大学や専門学校の指定校推薦はありますか?

A はい。毎年150校程の指定校推薦をいただいております。

Q 登校頻度はどのくらいですか?

A 所属するコースにより登校日数、登校時間は変わります。登校に不安な場合は週1・2日、しっかり勉強したい場合は週5日など自分のペースに合わせて時間割を作成することができます。

Q 不登校の期間が長いが、勉強についていけますか?

A 午前は完全選択授業、午後は習熟度別クラスの授業展開で、中学の学び直しができます。火・木曜の午前には、数学と英語の「基礎補講」という誰でも無料で参加できる補講があります。

Q 単科講座（受験対策演習授業）について教えて下さい

A 通学部の授業の中で、3年次生向け火・木の午後の授業は、受験年次である事から、学習者が最も必要とする科目を効率よく単科選択できるようにしています。この単科講座は、通学部3年次生のほか、通学部特進コース2年次生も受講できます。また、通信部生（2・3年次生対象）も受講できます。

1年次～3年次生の通学部時間割は、入学者数や学力層によって毎年、クラス数やレベルの調整を行っています。

校時	単科講座　《火曜日／午後》の選択科目群（受験対策講座）					
3	—	地理演習	—	—	—	—
4	—	地理演習	—	—	—	—
5	英語演習初級	英語演習中級	物理基礎演習	生物基礎演習	化学演習	ワード・エクセル演習
6	英語演習初級	英語演習中級	物理基礎演習	生物基礎演習	化学演習	ワード・エクセル演習
7	世界史演習	日本史演習	物理演習	生物演習	—	—
8	世界史演習	日本史演習	物理演習	生物演習	—	—

校時	単科講座　《木曜日／午後》の選択科目群（受験対策講座）					
3	古典演習	—	—	—	地理演習	—
4	古典演習	—	—	—	地理演習	—
5	現代文演習	—	数学B	数学演習ⅠA	化学演習	表現演習
6	現代文演習	—	数学B	数学演習ⅠA	化学演習	表現演習
7	政治経済演習	日本史演習	物理演習	生物演習	化学基礎演習	表現演習
8	政治経済演習	日本史演習	物理演習	生物演習	化学基礎演習	表現演習

※選択方法/火・木とも5・6限、7・8限について配当科目の中から受講したい科目を1科目ずつ選択。選択による科目の組み合わせは自由です。火だけの選択、また木だけの選択も可能です。なお、ワードエクセル演習及び表現演習にかぎり、1年次生から選択受講ができます。

在校生 VOICE

My style ✦ “わたし”スタイル

天学で見つけた〝わたし〟スタイルを
先輩たちから聞いてみよう!!

1年生 通学部

時間割を自分で決められるので早起きが苦手な私に合ったカリキュラムに！

1・2限目に授業を入れない
カリキュラム編成に!

Aさん

私は中学生の時に不登校になり、通学する通信制高校で行事が全日制と同じようにあり、時間割を自分で決めることができるので天学を選びました。朝起きるのが苦手なので1時間目から授業を受けることが難しく、自分で時間割を決めることで自分のペースで勉強できるので遅刻せずに通えています。どれくらい登校するかを自分で決められるので安心して登校できています。不登校になってから大学進学を諦めていましたが、授業をほとんど休まずに学校に行けているので将来についても考えることができているので入学して良かったと思います。

		月	火	水	木	金
❶9:05～	前期				特進補講（数学）	
	後期					
❷10:00～	前期					
	後期					
❸10:55～	前期		特進補講（英語）	社会と情報	特進補講（国語）	
	後期	地理A		世界史A		経験者のピアノ
❹11:50～	前期	体育				
	後期	体育				
昼休み						
❺13:30～	年間	数学I	生物基礎	国語総合	物理基礎	C英語I
❻14:20～						
❼15:15～		国語総合	数学A	C英語I	英語表現I	数学I
❽16:05～						

集中科目 | 東洋文化、自然体験実習　　計36単位

1年生 通信部 写真同好会

体調を崩しやすい私でも無理なく自分のペースで通えています。

午前のみで無理のない
編成に!

Bさん

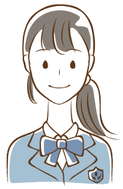
中学2年生から体調が良くない日が増えてしまい、3年生では学校にはほとんど行けていませんでした。どの高校に入るか考え直していた時に、天王寺学館の通信部を見つけてここの高校に決めました。通信部は週3日午前中に登校するので、体調を崩しやすい私でも無理なく通うことができています。また、天学には様々な部活や同好会もあり、掛け持ちができたり、ちょっとした大会に行っている部活があったりと充実しています。テスト期間は忙しくなることもありますが、休日が多いのでそこで勉強を補ったり、自分の好きな教科を伸ばすことができる天学に入れて良かったです。

		月	火	水	木	金
❶9:05～	前期					
	後期					
❷10:00～	前期	保健		C英語I(標準)		数学I(基礎)
	後期			C英語I(標準)		数学I(基礎)
❸10:55～	前期	体育		国語総合		英語表現I
	後期	体育		国語総合		英語表現I
❹11:50～	前期	日本史A		化学基礎		数学A
	後期	世界史A		社会と情報		数学A
昼休み						
❺13:30～	年間					
❻14:20～						
❼15:15～						
❽16:05～						

集中科目 | 高等数学の世界、産業社会と人間　　計36単位

1年生 芸術コース

芸大進学をめざす私にとってぴったりの学校です。



Cさん

私は高校生活に自信を持てなかったけど、進学を諦めたくなかったので、天王寺学館高校を選びました。学校は自分に合ったペースを作ることができ、先生も親切です。芸術コースに所属しており、デザインや絵画、造形、構成、デザインなど多様な授業があります。作品を私学展や、学校内に展示など、見てもらえる機会があるのも刺激になります。道具も充実していて、合宿や体験授業などもあり、芸大進学の実績もあるため、日々楽しく学んでいます。

芸術コースに合わせた
編成に!

		月	火	水	木	金
❶9:05～	前期					
	後期					
❷10:00～	前期		基礎補習（数学）	C英語I	基礎補習（英語）	
	後期			C英語I		
❸10:55～	前期	国語総合		数学I		
	後期	国語総合		数学I		
❹11:50～	前期	体育				
	後期	体育				
昼休み						
❺13:30～	年間	デッサン基礎	現代社会	絵画	科学と人間生活	立体造形
❻14:20～						
❼15:15～		デッサン基礎	基礎英語	絵画	世界史A	立体造形
❽16:05～						

集中科目 | 日本の工芸　　計36単位

2年生 通学部 生徒会長 バドミントン部

部活動や生徒会など様々なことにチャレンジできています！

部活との掛け持ちも!

Dくん

僕は中学1年生の夏休み後に学校に行きにくくなり、中学2年生の時に、当時お世話になっていたカウンセリングの先生からの勧めで、天王寺学館のことを知りました。安心して通うことができる雰囲気で、部活動にしっかり取り組むことができるのが天学でした。入学前は不安でいっぱいでしたが、そんな心配は一瞬で無くなり今はとても楽しいです。高校1年生から無理なくできる部活動を始め、高校2年生からは生徒会長に就任し、行事運営を中心に取り組んでいます。また、僕は通学部の特進クラスに在籍していて、志望校合格に向けて勉強も一生懸命頑張っています。

		月	火	水	木	金
❶9:05～	前期				特進補講（英語）	
	後期					
❷10:00～	前期			体育		
	後期			体育		
❸10:55～	前期		特進補講（国語）	社会と情報	特進補講（数学）	
	後期			家庭基礎		
❹11:50～	前期					
	後期					
昼休み						
❺13:30～	年間	C英語II	英語演習中級	数学II	数学B	現代文B
❻14:20～						
❼15:15～		古典B	化学基礎演習	C英語II	化学基礎演習	数学II
❽16:05～						

集中科目 | 平野郷の歴史、日本の工芸、スキー・スノーボード実習　　計34単位

3年生 通学部

質問しやすい環境や先生、友達のおかげで受験を乗り越えることができました。

受験を見据えて演習中心の
カリキュラムに!

Eさん

私は2年生の春に天学に転校しました。優しい先生方や友達に巡り会え、段々と自分のペースで楽しく通えるようになりました。しかし3年次、受験という挑戦が私に襲ってきます。本当に辛い時期が何度もありましたが、その度に先生方に助けられました。直前期は毎日のように質問に行き、職員室の常連になっていました。(笑)学校の自習室も全て個別ブースになったことで使いやすく、積極的に通っていました。乗り越えられたことのひとつとして天学の環境は大きくあったと思います。これからの人生も、天学で得た行動力をもって、恐れず前進していきたいです。

		月	火	水	木	金
❶9:05～	前期					
	後期					
❷10:00～	前期	政治経済・論理				
	後期	政治経済・論理				
❸10:55～	前期	共通テスト数学演習	地理演習		地理演習	
	後期	共通テスト数学演習				
❹11:50～	前期					
	後期					体育
昼休み						
❺13:30～	年間	国語演習	英語演習中級	英語演習	数学演習I・A	国語演習
❻14:20～						
❼15:15～		英語演習		国語演習		英語演習
❽16:05～						

集中科目 | ボウリング実習　　計32単位

進路指導

皆さんの目標を現実に！

本校の進路指導は生徒の希望を最大限尊重します。これまで、国公立・難関私立大学を中心に専門学校や就職に至るまで、多種多様な進路を実現しています。皆さんの目標を一緒に実現しましょう。

外部評価について

2018年5月20日発売の『サンデー毎日』に、難関大合格者「10年で伸びた」ベスト500校に本校が選ばれています。
2008年度と2018年度の入試結果を比較し、早大、慶應、上智、東京理科、南山、関関同立など全国の難関15私大への合格者がこの10年間で増加した上位500校の各進路データが掲載されました。あくまでも一部の大学に絞ったデータであり、本校の全体像とはなっていませんが、巣立っていった多くの生徒たちの努力がこのような形で評価されたことは大変嬉しいことです。

学校推薦指定校大学等について

現在、大学・短大・専門学校約150校から学校推薦入試の指定を受けています。

進路指導部・年間事業計画（主要行事抜粋）

月	進路行事	進路指導部目標
4月	●新入生オリエンテーション ●第一回進路希望調査	●高校生としての過ごし方、授業の受け方など。予習・復習の習慣化。
5月	●2年実力診断テスト ●保護者懇談会 ●教育講演	●自身の進路を考える。自己課題の確認 ●進路資料の配布 ●学校方針を伝える
6月	●関関同立マーク模試 ●2・3年生進路ガイダンス ●夢ナビライブ	●3年最初の模試（受験校を絞る） ●公募推薦/共通テスト/一般入試受験者は受験
7月	●3年進研記述模試 ●マイナビ進学フェスタ	●記述模試は私大一般入試・国公立2次の対策
8月	●就職希望者セミナー	●オータムターム（秋期講習） ●夏休みの過ごし方 ●7月～8月に三者面談実施
9月	●共通テスト願書配布 ●3年進研マーク模試	●共通テスト願書、学校がまとめて提出 ●夏休みの学習成果を確認
10月	●共通テスト願書締め切り ●3年進研記述模試 ●1年実力診断テスト ●2年実力判定テスト	●3年最終記述模試 ●2年実力判定（基礎力の確認） ●1年最初の模試
11月	●3年進研マーク模試	●3年最終マーク模試
12月	●保護者懇談会 ●教育講演	●1・2年保護者懇談会 ●進路最新情報
1月	●2年実力診断テスト ●1年実力診断テスト ●共通テスト自己採点会 ●1・2年進路ガイダンス ●2年進研記述模試	●2年学習成果確認 ●1年学習成果確認 ●共通テスト翌日（土日を除く）実施 ●具体的進路意識付け ●私大一般・国公立2次対策（難易度/高）
2月	●2年共通早期対策模試	●2年最初のマーク模試（詳細判定）
3月	●就職希望者登録会	●スプリングターム（春期講習） ●就職活動の流れを説明

※漢検、英検、PC関連検定は記載していませんが、校内で実施します。
※全統模試等の外部模試は、掲示やホームルームで伝えます。（外部会場）
※共通テストのプレテストを実施しています。

進/学/実/績（2022年度入試 延べ合格数）

大阪大学 1名　神戸大学 2名　大阪教育大学 1名　奈良教育大学 1名

関西大学	8名	青山学院大学	1名	甲南大学	5名	畿央大学	3名	大阪芸術大学	7名
関西学院大学	3名	東京女子大学	1名	同志社女子大学	2名	京都外国語大学	3名	京都芸術大学	4名
同志社大学	11名	近畿大学	32名	京都女子大学	4名	関西外国語大学	1名	京都美術工芸大	1名
立命館大学	3名	龍谷大学	39名						
明治大学	1名	京都産業大学	2名						

その他大学多数　専門学校 33名　就 職 6名

卒業生メッセージ

OG・OB Message

通学部
（2022年卒業）

大阪大学 外国語学部　同志社大学 文化コミュニケーション学部、関西大学 文学部 合格

天王寺学館の良いところはたくさんありますが、何と言っても「授業が選べる」「自由が効いている」ということです。僕はこの与えられた自由を活かして将来に向けて様々なジャンルのものに挑戦し、そのおかげで勉強もはかどりました。毎日放課後に個別ブースになった図書室で友達3人と競いながら自習することもできました。先生方は優しく、僕は二次試験の受験前日までほぼ毎日英語の質問をしたり、アドバイスをもらったりしていました。上手に時間を使うことで有意義でかつ楽しい高校生活を十分過ごすこともできるので、自分自身ですばらしい思い出をつくっていきたいと思う人にはオススメの高校です!

通信部
（2022年卒業）

神戸大学 法学部　同志社大学、関西学院大学、立命館大学 法学部 合格

私は中学二年生で起立性調節障害を発症したため、天王寺学館高校の通信部に進学しました。無理のない学習ペースで、体調を整える事を優先しても単位を取る事ができました。順調に単位も取れ、体調が回復して3年生で本格的な受験勉強を始めてからは、無茶な予定を立てずとも他の受験生より多くの自習時間を確保できていたように思います。この学校の柔軟な学習形態と、先生方の手厚いサポートは、入学当初の状態からは考えられない程高い目標を達成する大きな助けになりました。

通学部
（2022年卒業）

関西大学 文学部　近畿大学 文芸学部 合格

僕は通学部の通常授業で英語・国語の演習、火・木の単科講座では日本史演習と得意な現代文・苦手な英語を選択しました。また、自由時間を趣味の読書にも費やすことができました。これは現代文の得点につながりました。コンスタントに出席すれば受験期にとても力になります。さらに、先生に質問に行ったり、週1回放課後に、受験科目だった日本史の文化史補講をしてくれたりしたので、それも合格につながったと思います。変わったスタイルの学校ですが、それが役立つ場面が多かったですし、静かな環境で授業が行われるので、この学校に来て本当に良かったと思います。

通学部
（2022年卒業）

大阪芸術大学 美術学科 油画コース　近畿大学 文芸学部 芸術学科 合格

私は高校2年生の秋に転入してきました。転入当時文化祭直前でもあり、友達ができるか不安でした。しかし、担任の先生から黒板アートを頼まれ、文化祭直前に入ったとは思えないくらいクラスに馴染めてとても嬉しかったです。それから美術の先生のお声掛けもあり美術部に入り、公募展に出品し、様々な賞を得ることが出来ました。勉強面のサポートも各教科の先生からのお話を聞きながらできて、無事に大学にも合格出来ました。これからは美術をもっと磨いて私にしかできない絵を描いていきたいです。

生活指導

自主性を大切にし、伸び伸びと成長してもらうことを基本に置いていますので、こと細かな校則は設けず決して窮屈ではありません。しかし、学習の場に不似合いな染髪や派手な服装などについては認めていません。入試基準も同様です。高校生（学習者）としてふさわしくないと判断した行為や、他の人が不快と感じるような行動については厳しく対処します。**天王寺学館高等学校は、落ち着いて学ぼうとする生徒たちのための高等学校**であることをご理解いただきたいと思います。そのため、「高校生」であり、「学習者（=学ぶ者）」であることの自覚を求めていきます。

カウンセラー資格を持った本校職員が教育相談をお受けしています。

生徒、保護者の方を対象に、「カウンセラーの資格」を有する本校職員が相談業務に当たっています。現在、公認心理師2名、学校心理士2名の計4名の職員体制を敷き、「心の問題」や「体の問題」など多感な年頃に起こりやすい様々な問題について、教育相談をお受けしています。不登校、起立性調節障害（OD）、いじめのトラウマ、対人恐怖、パニック障害、PTSD、うつ状態、視線恐怖などでお悩みの方の教育相談、カウンセリングを広く継続してお受けしています。

Uniform 本校標準制服

標準制服を指定しています。義務付けてはいません。

※制服を指定していますので、制服風の私服での登校は避けてください。
また私服の場合、華美なものは控えてください。

女子用スラックス

2022年度から、
女子用スラックスを
導入しました。

Teacher message

荒岡 裕加先生
教務部 主任

一人ひとりに寄り添った指導を心がけています

本校では、コースや受講する科目を自分で選ぶため、一人ひとりの個性や生活様式に合わせた柔軟な時間割で学習することができます。また、不登校経験や、人間関係や学習環境に悩んだ生徒もいるため、クラス担任やスクールカウンセラーによる面談を持つことも心掛けています。みなさんの可能性を広げながら、希望する充実した学校生活を、この天王寺学館高校でかなえていきましょう。

笠目 裕貴先生
生活指導部 主任

さまざまな行事で得られる体験を通して成長する

本校は自由度の高い学校で、学校行事は原則自由参加としています。前期にはスポーツ大会や前期校外学習（USJ）、後期には文化祭や芸術鑑賞会など全日制の高校と変わらないくらい多くの学校行事を設定しています。生徒会を中心として行事を作ることで、行事を通じて新しい友人ができたり、中には自らの適性を発見して進路に生かしたりする人もいるのでぜひ積極的に参加してください！ 天王寺学館生徒一人ひとりの取り組みで居心地の良い学校を作ってくれています。みなさんも一緒に学校生活を充実させていきませんか？

高井 雅志先生
進路指導部 主任

卒業後の先を見越したサポート

高校卒業後の進路はこれまでの進路選択とは大きく異なります。それは、皆さんの一生を左右する選択になる可能性が高いです。だからこそ私達は、皆さんが目標を見つけ、それを実現するために全力でサポートします。一緒に考えましょう。一緒に悩みましょう。そして、「これでいい。」ではなく、「これがいい。」を実現しましょう！

年間行事

Event Calendar

クラブに全力で
取り組んでいます!!

前期校外
学習

スポーツ
大会

天学で始める「新しい高校生活」。
友情を育み、感性を刺激する多彩な行事があります。
そこにはいつも必ず「心優しき友」がいます。

高校が行う行事や活動はすべて実施しています。ただし原則、自由参加としています。春季・秋季の校外学習、体育大会（スポーツ大会）、夏の自然体験実習、初夏の学校旅行（全学年）、天学祭（文化祭）、ハイキング実習、スキー・スノーボード実習など、年間を通して数多くの活動を行っています。
また、高大連携による授業をはじめ、外部講師を招いて行われる教育講演会や進路説明会、或いは平野警察に来ていただく、インターネットトラブル防止講習会・交通安全講習会・薬物防止講習会なども行われています。

貴重な体験が
盛りだくさん！

後期
卒業式

4 April

- 前期入学式
- 前期始業式
- オリエンテーション
- 新入生LHR
- 新入生歓迎プログラム

5 May

- 前期校外学習（USJ）
- 学校旅行

6 June

- 前期中間考査
- 自然体験実習

7 July

- スポーツ大会

8 August

- 前期期末考査
- 集中授業（高大連携）
- 部活動合宿

9 September

- 集中授業（高大連携）
- オータムターム
- 前期終業式
- 前期卒業式

10 October

- 後期入学式
- 後期始業式

11 November

- 文化祭
- 近通研体育大会
- 後期中間考査

12 December

- 後期校外学習（劇団四季・宝塚歌劇予定）
- ハイキング実習

1 January

- スキー・スノーボード実習

2 February

- 後期期末考査
- 集中授業（高大連携）

3 March

- スプリングターム
- 後期終業式
- 後期卒業式

学校旅行

自然体験
実習

友だちと沢山の
思い出を共有♪

みんなで
協力した
文化祭!!

文化祭

ハイキング
実習

一生の思い出が
沢山できました！

芸術
鑑賞会

スキー・
スノーボード
実習

部活動

Club Activities

クラブに全力で取り組んでいます！

バレーボール部

軽音楽部

美術部

キャラクター研究部

ダンス同好会

軟式野球部

演劇部

フットサル部

吹奏楽同好会

バスケットボール部

バドミントン部

卓球部

競技かるた同好会

鉄道研究同好会

写真同好会

教育活動の一環として部活動を積極的に推進し、生徒たちの意見を取り入れて自主性と協調性を育んでいます。

卒業までの期間、生徒たちには勉学だけではなくクラブをはじめとして、何事にも行動的で意欲的な充実した日々を送ってほしいと願っています。部活によって異なりますが、練習やミーティングは週2日程度（予定）ですので、勉強と部活動の両立ができます。
今後とも、部員数が集まれば、部活動を追加し、趣味や興味を同じくした生徒たちが楽しく、明るく、有意義な時間を持つことができるようにしていきたいと考えています。

生徒会

スポーツ系
- 卓球部
- バドミントン部
- バスケットボール部
- バレーボール部
- 軟式野球部
- フットサル部

文化系
- 軽音楽部
- 美術部
- キャラクター研究部
- 演劇部

同好会
- ダンス同好会
- 写真同好会
- 心理学同好会
- 外国語研究同好会
- 吹奏楽同好会
- 鉄道研究同好会
- 陸上同好会 NEW
- 競技かるた同好会 NEW

施設紹介

Facility Guide

JR大和路線「平野駅」北口の目の前に校舎があり、平野駅にはエレベーターが設置されています。
本校の校舎は6階建てで、各階がバリアフリー化され、5階に体育館が設置されています。一人ひとりが学びに取り組める個人ブースを設置した機能的な図書室や交流の場、語らいの場が校舎内に設けられています。

体育館

グラウンド

理科実験室

美術室

家庭科実習室

情報実習室

図書室（自習室）

食堂・談話室

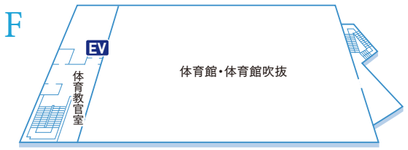
大教室

普通教室

FLOOR GUIDE

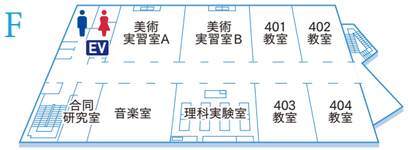
6F

5F



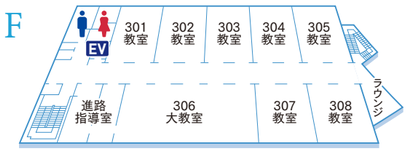
● 講堂（体育ホール） ● 体育教官室 ● 教具保管庫

4F



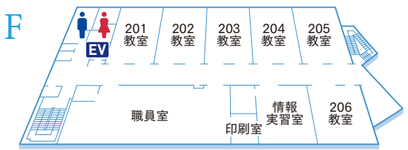
● 普通教室（4室） ● 美術室（2室） ● 理科実験室
● 音楽室 ● 実習教科合同研究室

3F



● 大教室（1室） ● 普通教室（7室） ● 進路指導室
● 生徒ラウンジ

2F



● 教員室（職員室） ● 普通教室（6室） ● 情報実習室

1F

● 美術ギャラリー（ロビー） ● 事務室 ● 図書室 ● 保健室
● 家庭科実習室 ● 教科合同研究室 ● 教育相談室
● 食堂（談話室） ● 身障者用トイレ ● 面談室（2室）

地域社会との連携・協力への取り組み

平野区への校地校舎の移転に伴い、地域に根ざす「狭域制高校」として、地域社会との連携・協力を一つのテーマに、生徒会やクラブの生徒たちを中心に積極的に区の活動に参加をしています。平野区役所、平野警察、ロータリークラブや地域の皆様方のご協力の下、生徒たちはボランティア活動をはじめとして数多くの貴重な経験を通して、勉学だけではなく、多くのことを学ばせていただいています。平野区民センター、大阪歴史博物館のご協力をいただき、地域研究として「大阪学」という街歩き授業をスタートさせています。

天王寺学館の歩み

1953年 4月	「天王寺予備校」設立
1967年 4月	「天王寺英語学院」設立 （関西外語専門学校の前身校）
1969年 4月	学校法人天王寺学館創設
1976年 4月	「天王寺英語学院」大阪府より 専門学校第一号認可を受ける
1987年 4月	「天王寺英語学院」を 「天王寺アカデミー専門学校」に改称
1989年 4月	豊中キャンパスにて 「関西国際高等専修学校」設立 （※現 関西外語専門学校国際高等課程）
1993年 5月	「天王寺アカデミー専門学校」を 「関西外語専門学校」に改称
1994年 4月	関西外語専門学校に 留学生センターを設置
1995年 4月	「藤井寺留学生会館 （Fujiidera International House）」設置
1999年 3月	新校舎「新館」落成 「天王寺学館生涯学習センター」設置
2002年 4月	「天王寺学館高等学校」設立
2003年 3月	「天王寺学館」創立50周年式典
11月	学校法人天王寺学館 創立50周年記念式典挙行
2010年10月	「天王寺学館高等学校」新校舎 （平野区）に移転
2013年 4月	学校法人天王寺学館創立60周年
2023年 4月	学校法人天王寺学館創立70周年